



膝への負担を“見える化”する歩行解析計「iMU One」を導入しました

当院では、歩行中の膝への負担を測定できる歩行解析計「iMU One」を導入しました。膝に小型センサーを装着して歩くだけで、普段は目に見えない歩行時の膝への負担を数値で確認することができます。測定結果をもとに、理学療法士が歩き方や身体機能を評価し、一人ひとりに合わせた運動や歩行方法のご提案につなげていきます。「歩くと膝が痛い」「自分の歩き方や膝への負担を知りたい」という方は、ぜひお気軽にご相談ください。